

令和2年度 1学期（社会教育関係）

令和2年度日置地区地域女性団体連絡協議会研修会 （鹿児島地区人権教育ブロック別指導者研修会）

- (1) 期日 令和2年6月23日（火）
- (2) 場所 いちき串木野市市来地域公民館
- (3) 実際

地区内の地域女性団体連絡協議会が、人権同和教育についての講演を通じた研修を行いました。今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、各市地域女性連の単位会長のみの36名の参加となりました。

講演は、鹿児島市中央公民館長の常深透氏を講師に「キラリ輝くいのちにありがとう！～よい子・わるい子・ふつうの子の世界～」という演題のもと、3章に分けた構成で行われ、第1章では「いのち」の意味について、第2章では「キラリ輝く」ということについて、第3章では「よい子、わるい子、ふつうの子」について、リフレーミングを用いて、見方を変え、短所を長所として捉えることなどについて話されました。参加者らは、常深館長の軽妙なトークと場面場面に合ったBGMに最初から最後まで引き込まれていました。講演後、参加者からは、「自らの人権意識・人権感覚を見直すことができた。」「今回参加できなかった人たちにも聞かせたかった。」等の声が聞かれました。今後、地域の人権意識がさらに高まってほしいと願います。



【講演の様子】

令和2年度日置地区PTA連絡協議会研修会

- (1) 期日 令和2年7月4日（土）
- (2) 場所 いちき串木野市いちきアクアホール
- (3) 実際

地区内の小中学校・高校・特別支援学校PTA正副会長等役員の方々や教職員計71名の参加の中、研修会が開催されました。

講師の高崎恵さん（オフィスピュア/ワークショップデザイナー）は、「男女共同参画社会の形成の促進について」を演題に、ワークショップの手法を取り入れながら、男女共同参画の意味や同調圧力、自己肯定感等、様々な切り口で、広く人権教育や家庭教育の重要性について話されました。ワークショップ体験を通して実感させることで、講演内容が説得力をもって伝わり、参加者らはうなずきながら受講していました。

講演後、参加者からは、「勇気をもらった」「子供たちと向き合い、一緒に考えていきたい」など前向きな感想が多く聞かれました。今後のPTA活動に期待しています。



【講演の様子】